



長特研だより

117号

発行 長崎県特別支援教育研究会
事務局 長崎県立希望が丘高等特別支援学校
編集局 長崎県立希望が丘高等特別支援学校
発行日 令和3年6月24日

会長あいさつ

長崎県特別支援教育研究会会長
長崎県立希望が丘高等特別支援学校長
松尾 徳男

新型コロナウイルスにより、教育界における子供たちを取り巻く環境は大きく変化してきました。感染症予防のための臨時休業や教育課程の変更など各学校においてご苦労が多かったのではないのでしょうか。このことについては文部科学省からも弾力的な運用の指示があり、各学校創意工夫をした教育課程の運用がなされていると認識しています。そのような中、感染症予防のため令和2年度の本会の活動を控えてきました。しかし、本会の大きな目的である「校種を問わず、特別支援教育に関する教員が交流を深め、連携を図りながら、研究・研修を促進することで特別支援教育の振興に寄与する。」ことを改めて再構築するためにも令和3年度はできることから始めていこうと思います。

令和3年度の活動としては書面での総会、講演の動画配信、書面での分科会発表を予定しています。年度初めの役員会書面決議では開催の是非について多くのご意見をいただき感謝申し上げます。本会は会員の皆様の会費をもって運営させていただいています。令和元年度には800名を超える会員の皆様が賛同していただいております。しかし、このコロナ禍の中で各種研修会の中止も影響してか、6月段階で600名程度に減少しています。本会は九州地区特別支援教育連盟・全日本特別支援教育研究連盟につながるもので分担金も発生しています。今年度賛同いただいた先生方には厚くお礼申しますと共に感謝いたします。

今年度講演を頂くのは文部科学省視学官 分藤賢之氏です。講演のテーマが「新学習指導要領が求めるもの」サブタイトルとして「カリキュラム・マネジメントと社会に開かれた教育課程」であります。今子供たちを取り巻く社会は10年・5年前より大きく変化しています。また、5年後・10年後には AI などによる就労の場が変化し、生活スタイルも変化していくことでしょう。我々、特別支援教育にかかわるものとして先を見た教育を展開していかなければなりません。ある研修会で講師の先生が教員の在り方として「学ぶことをやめたら教えることをやめなければいけない」サッカーの元フランス代表監督の言葉を引用されました。まさにこのコロナ禍の中、特別な支援を必要とする子供たちの将来のためにも本会の果たさなければいけない責任は大きいと考えています。どうか私たち皆で連携を図りながら特別支援教育のさらなる充実に取り組んでいきましょう。これから2年間どうぞよろしく願いいたします。

事務局からのお知らせ

<長特研のホームページについて>

事務局校である希望が丘高等特別支援学校のホームページ内に長特研のホームページを立ち上げ、加入案内、研究大会、九特連・全特連関係の案内を行っていきます。また、「長特研だより」も同ホームページより御覧頂くことができます。今年度は第117号から発行いたします。どうぞ御活用ください。

令和3年度役員紹介

小・中学校の先生方への啓発や研究大会での発表を円滑に進めるために、今年度発表担当地区及び次期発表担当地区の小・中学校の校長先生方にも理事として参加していただいています。

役職名	所属・職名・氏名	
会長	希望が丘高等特別支援学校校長	松尾 徳男
副会長	鶴南特別支援学校校長	影本 正樹
	長崎市立深堀中学校校長	平野 哲也
理事	諫早市立長田小学校校長	山口 隆志
	佐世保特別支援学校副校長	伊東 健史
	島原特別支援学校教頭	岡田 健治
	虹の原特別支援学校壱岐分校教頭	日向 薫
	鶴南特別支援学校時津分校教頭	前田 憲吾
	川棚特別支援学校教頭	大町 江里
幹事	佐世保特別支援学校教諭	坂田 信吾●
	島原特別支援学校教諭	菅原 仁志
	虹の原特別支援学校壱岐分校教諭	馬場 力
	鶴南特別支援学校時津分校教諭	畑田 洋子
	川棚特別支援学校教諭	森 信博
事務局長	希望が丘高等特別支援学校教頭	坂本 務
会計	希望が丘高等特別支援学校教諭	加来 梨恵
事務局員	希望が丘高等特別支援学校教諭	林田 ちどり

※●は会計監査を兼任していただいております。

令和3年度の主な事業

今年度は、昨年度に引き続き、コロナ禍の会運営となります。事務局での計画及び第1回役員会での決議を経て、夏季研修会はWeb及び書面での開催、秋季研修会は中止とさせていただきます。九特連は、Webでの開催のため、会員の皆様は視聴が可能です。ぜひ、長特研、九特連の研修会を御覧になり、研修を深めていただきますようよろしくお願いいたします。

令和3年度第32回 長崎県特別支援教育研究会 総会及び研究大会	期日:令和3年7月下旬より資料発送予定 講演:文部科学省初等中等教育局視学官 分藤 賢之 先生
令和3年度 長崎県特別支援教育研究会 秋季研修会	中止
第55回 九州地区特別支援教育連盟 研究大会「熊本大会」	期日:令和3年8月5日(木)~6日(金) オンライン(ZOOM)による開催
第60回 全日本特別支援教育研究連 盟全国大会「和歌山大会」	期日:令和3年10月28日(木)~29日(金) 本県担当発表者 佐世保特別支援学校 教諭 貞松 涼太 先生

第55回九州地区特別支援教育研究連盟研究大会 「熊本大会」

日程: 8月5日(木) 9:30~16:30 ~8月6日(金) 9:30~12:30

※本大会は、オンラインによる開催です。

記念講演:「新しい時代を見据えた特別支援の在り方」(予定)

講師:ニューヨーク州認定スクールサイコロジスト バーンズ亀山静子先生

(早稲田大学大学院非常勤講師)

本県分科会発表者:第4分科会「作業学習/進路学習」 大村市立西大村中学校 近藤淳一先生

第5分科会「自立活動」 県立島原特別支援学校 菅原仁志先生

参加費:長特研の会員は参加できますので、参加費は徴収いたしません。

参加方法:参加者が各自で申し込みをしていただきますようお願いいたします。

申し込み開始日:令和3年7月 1日(木) 申し込み締切日:令和3年7月21日(水)

※詳しくは、九特連「熊本大会」要項をご覧ください。

